

# 中国開拓で協議会設立へ

## 食品検査装置の企業参加

マグネテック  
ジャパン

【川越】マグネテック  
ジャパン（埼玉県所沢  
市、物集高彦社長、04  
・2948・9995）

は、食品検査装置などの  
中国市場開拓に向けた協  
議会設立に乗り出す。今  
夏までに中小企業数社か  
らなる勉強会を立ち上げ  
る。中国では食の安全へ  
の意識が高まりつつある  
が、検査機器では欧米メ  
ーカーが先行しており、  
国内の複数企業で市場開  
拓の課題などを洗い出  
す。参加企業を募り、年  
内にも正式に協議会とし  
て発足させる。

マグネテックは磁石な  
どを用いたプロセスライ  
ン向け各種異物フィルタ  
ーが主力。協議会の事務  
局は社内に置く考えだ。  
設立に先立ち、同社は  
中国最大の食品機械業界  
団体「中国食品包装機

械工業会」（北京）の理  
事会で、中国の食品製造  
ラインに潜む問題点など  
をテーマに講演。中国ビ  
ジネスで他社との共同歩  
調も進めている。

同社は「国内市場の新  
規開拓余地は少ない」  
（物集社長）と、ここ数  
年はアジア市場の積極開  
拓を進めてきた。08年に  
は中国の政府機関である  
中国農業機械化科学研究  
院などと約3000万円  
を出資し、合弁会社北京  
中日磁石科技（物集高彦  
社長）を設立。日系の食  
品製造委託工場などに  
販路を拡大している。